

**山政研 代表質問**



萩原 善和 議員

# 般質問

**A** 市長 平成22年度当初予算は、ある程度、新市長に肉づけます。

**Q** マニフェストについての達成度と評価について伺います。

**A** 市長 基本的な方向あるいは市政につきましては、積極性に欠けるとの批判はあるがほぼ約束を守れていると考えています。

**Q** 4年間の市政運営と選挙時のマニフェストについて伺います。

**A** 市長 4年前の選挙の公報に掲げたものは、成東病院の建て直し、市民との信頼関係の構築、市民の提案に対するの積極的な取り組み、その時々の重要課題に果敢に取り組む姿勢を約束として掲げました。また、目標として、自主独立のまちづくり、地域の伝統を大切にするまちづくり、解放感のあるまちづくりとしました。

**Q** 目標と約束の違いは。

**A** 市長 目標とは、市の方や市の向かうべき方向について述べたもの、約束とは、山武市づくりの先頭に立つという決意を述べたものと考えています。

**Q** 挙公約をお聞かせください。

**A** 市長 山武市の方向性について、同じ方向で進むと考えれば、道半ばだと思います。マニフェストは本来4年間でやるものと解釈しますが、市長の考えを伺います。

**A** 市長 マニフェストは完結型の項目については、4年間の中で達成できるものを掲げるべきであろう。ただ、自治体の指向性をさらに進めるというマニフェストもあっていいと自分では解釈しています。

**Q** 新しいマニフェスト、選挙公約をお聞かせください。

**A** 市長 中ですが現在の市政の基本的な考え方から大きく外れることはありません。

**Q** 空港会社は、地元の合意が得られた場合は、第2ターミナルの増築や格安運航会社専用の施設、駐機場の増設などを検討するとのことですが、市として地元雇用の促進につながる積極的な働きかけをする考えはあります。

**A** 市長 予算の組みかえも可能だろうという判断から通年型の予算編成をしました。

**Q** 成田国際空港の容量拡大に伴い発着回数が30万回に拡大した際に予想される騒音影響範囲（騒音コンター）について伺います。

**A** 市長 航空機の騒音レベルが大変低くなっているといふことから、コンターモの範囲は、むしろ狭まっていくという状況にあると思います。

**Q** 空港対策用のアンテナの地上デジタル放送について市としての考えを伺います。

**A** 市長 現在は、地域の皆様方に説明会を開き、意向調査をしているところです。正直明確な方向性が出ていません。

**Q** 市だけの責任ではありませんが、せんが強い姿勢で働きかけるべきだと思いますが。

**A** 市長 市としてできるだけ地域の皆様方に御不便をかけない方向を、しっかりと決めいかなければいけないと考えています。

**Q** 地域振興について 方向性について。

**A** 市長 共同視聴アンテナの問題で原因がはつきりしていません。その原因者に対策をお願いしていくます。

**Q** 松尾庁舎及び蓮沼庁舎の

**A** 市長 マニフェストは作成中ですが現在の市政の基本的な考え方から大きく外れることはありません。

**Q** 空港周辺の市町間で対策を講ずる体制をとるのか。

**A** 市長 9市町でも共同アンテナの数の違など状況が違います。完全に足並みがそろっていないというわけではありません。

**Q** 最低でも横芝光町とは異なると思いますが。

**A** 市長 騒音対策部会も横芝光町と山武市が一緒にやっていますので努力します。

**Q** 一部の地区で、飛行機による電波障害が発生しているという基本認識です。

**A** 市長 私自身把握しています。

**Q** 今まではNAAの、飛行機の影響はないという意見を信用し、対策を講じてきました。今後十分に把握して対策を講じていくべきだと思います。

**A** 市長 いることは、しつかり取り組んでいきます。